

企業
情報

株式会社スパライフ・コミュニケーションズ
業種：生活関連サービス業
従業員規模：51～100人

課題
分類

業務プロセスの効率化
社内の働き方改革

DX実践の
目的

バックオフィス

勤怠管理のデジタル化と入退館のセルフ化による業務効率化、顧客満足度向上

課題
内容

- 公衆浴場施設を3店舗運営しているが、アナログでの勤怠管理に手間と時間を要していた上、受付業務に対応するスタッフの負担が大きく、入退館手続きの効率化が課題だった。
- 従業員は、出勤時と退勤時にタイムカードを打刻し、各自で月末に出勤時間や休憩時間等を集計した上で、Excelシートに入力していた。
- 各施設の支配人は、全従業員から回収したタイムカードと、各従業員が入力したExcelシートの値を照合し、ミスや漏れがないかを確認して、残業管理・割増賃金の計算を行っていた。
- 事業責任者は3店舗全ての従業員の勤怠情報を確認・管理し、社会保険労務士に送っていた。

実施
概要

- 入退館手続きの効率化を目指し、セルフ入館機や自動精算機を導入した。
- 勤怠管理システムを導入し、紙のタイムカードをICカードに変更した。
- 勤務時間や残業時間、有給休暇の管理が自動化され、各施設の勤怠情報をデータで集計できるようにした。

効果

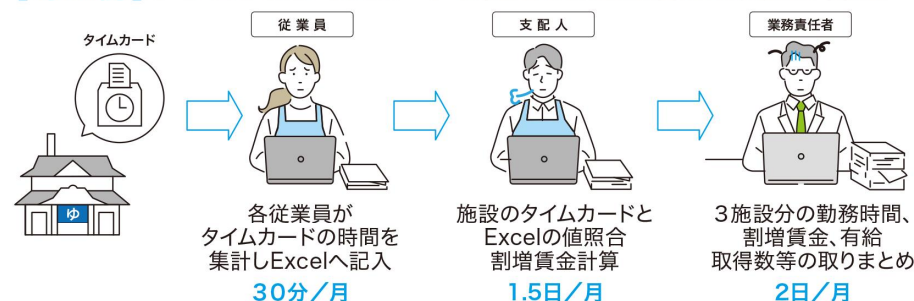
- 受付業務の負担が軽減し、スタッフが接客に集中できる環境が整った結果、顧客満足度が向上した。
- 出退勤時間などの入力ミスや漏れが減少し、勤怠管理業務全体の負担が軽減。勤怠管理業務に要する時間は、従業員は0分に、施設支配人は1日から30分に、事業責任者は2日から60分に削減された。



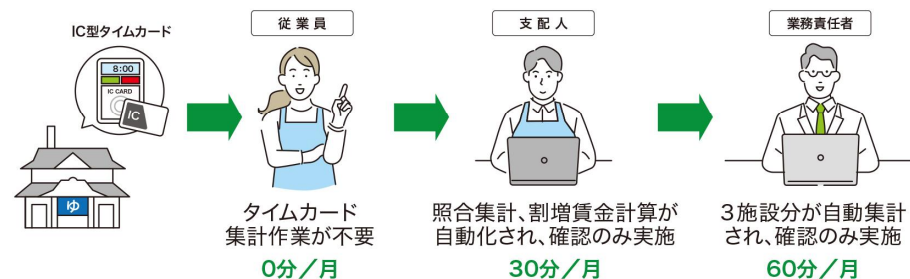
Point

- ・勤怠管理業務のデジタル化により、業務時間を大幅に削減
- ・顧客の入退館手続きのセルフ化による顧客満足度向上

【導入前】アナログのタイムカードを使用した勤怠管理の負担が課題



【導入後】IC型のタイムカードで出退勤記録をデータ化し自動集計



業務効率化

顧客満足度向上

補助金活用

広島県デジタルサービス活用型人手不足対策事業補助金

IT
ツール

【使用ツール】クロノス <https://www.xronos-inc.co.jp>
【取り扱い企業】クロノス株式会社 <https://www.xronos-inc.co.jp>
【ツール概要】勤怠管理システム